

【令和2年度】 指定管理者評価シート

所 管 課	福祉部 地域福祉課
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

令和2年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

施設概要	名 称	川西市緑台老人福祉センター
	所 在 地	兵庫県川西市緑台6丁目1番地79
	設置目的	老人の健康増進、教養の向上を図るため老人福祉センターを設置する。
利 用 料 金 制	非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目12番16号
指定管理業務の内容	<p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)老人の生活相談に関すること。 (2)老人の健康相談に関すること。 (3)老人の教養の向上のための講習会、講演会等の開催に関すること。 (4)老人のレクリエーションのための便宜供与及び老人クラブ活動の推進に関すること。 (5)老人の機能回復訓練に関すること。 (6)施設使用の許可、その取り消し、その他センターの使用に関すること。 (7)施設及び付属設備の維持管理に関すること。 (8)その他、市長が必要と認める業務に関すること。</p>	
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日	

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	要	改
	善	善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	評価区分	A
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】			指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A			A			1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A			A			(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成
法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	老人福祉法や川西市条例に従い、老人の健康に関する教室や15グループの趣味の会への活動支援を行いました。そして、老人の健康の増進、教養の向上を図り、設置目的に沿った成果が得られました。		A	専門職を招き健康増進に向けた講習会を開催するなど、市の設置目的に沿った運営で、一定の成果を上げています。		意見なし。
利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	初回利用時には、施設利用と登録について詳しく説明し、健康保険証や運転免許証等で本人確認を行い、利用証を発行しました。		A	初回利用時に、公的な証明書による身分確認を行い利用者証を発行するなど、適切な運営が行われています。		意見なし。
施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	A	教室(健康体操)については、川西市の広報に掲載したことから、募集定員を超える多くの申し込みがありました。		A	利用者増につながるよう市の広報紙で積極的にPRし、施設の周知広報活動を行っています。		意見なし。
< 課題 >		入浴事業において、ろ材の入れ替えが必要な時期になっていますが、ろ過機の老朽化で、ろ材の入れ替えにより機械自体が破損してしまう可能性があります。			入浴施設の老朽化が認められます。		意見なし。
< 改善内容 >		平成27年にろ材を入れ替えています。ろ材の入れ替えやろ過機の修繕も含めた予算要求などについて、地域福祉課と調整し進めています。			入浴事業については、そのあり方の見直しについて検討を行います。		意見なし。
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A			A			(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況
施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	個人利用者は、入浴利用者、スカイウエル(交流電圧電位治療器)や血圧測定、マッサージ機を利用される方、囲碁将棋や図書室で読書を楽しまれる方です。趣味の会は15グループあり、卓球や社交ダンス、健康麻雀の会や墨彩画など多種多様で、老人の健康の増進、教養の向上が図られました。		A	健康機器の設置や入浴を通じて、健康増進を図る場として適切に機能しています。さらに趣味グループの活動支援を通じて、利用者の教養向上を図る場として、有効に機能しています。		立地が住宅地ということもあり、カラオケなどコロナ禍により活動が制限されるグループが他施設に比べて少ない。
施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	A	健康体操を年間4回実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止による休館や制限により、昨年より総利用者数は減りましたが、募集定員以上に申し込みがあり、設置目的に沿った成果が得られました。		A	新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館等で、昨年より総利用者数は減りましたが、健康に関する講習会を積極的に開催し、高齢者の健康の増進という目的に沿った成果が得られました。		意見なし。
< 課題 >		新型コロナウイルス感染拡大防止対策を引き続き徹底して行い、利用者が求める自主事業や入浴事業等に取り組むことが必要です。			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、貸館を制限した期間もあり、活動の支援を十分に行えませんでした。		意見なし。
< 改善内容 >		密にならないよう人数制限や消毒なども徹底して行い、利用者の関心が高い健康体操の実施や入浴事業等を行いました。			今後も利用者の安全面を第一に考え、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底をお願いします。		意見なし。
(1-3) 利用者の満足度	A			A			(1-3) 利用者の満足度
利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	B	アンケート用紙を使った調査は行えませんが、センターに来られる方々に口頭で、要望や希望する事業内容等をお聞きしました。		B	アンケートを実施し、可能な限り利用者のニーズや意見の把握に努めてください。		意見なし。
利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	B	利用者の多くは、健康に対する意識が高いため、引き続き健康に関する各種事業を行ってまいります。		B	利用者アンケートを実施し、事業の改善を図り、利用者の満足度の向上に努めてください。		意見なし。
利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	令和2年度1件の苦情(意見)がありました。「センター入口から、子どもが自転車で飛び出て車とぶつかりそうだったので対策が必要である。」との内容でした。すぐに三角コーンとコーンパーを買い、センター入口に設置し事故防止の対応を行いました。		A	ご意見や苦情等について、素早く取り組み対応しています。		意見なし。
アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	センター内に意見箱を設置し、意見や要望などを、受け付けられるようにしています。また、平素より職員から声掛けをし、利用者の意見を伺えるように心掛けています。		A	意見箱の設置や積極的な利用者への声掛けにより、意見の把握に努めておられます。		意見なし。
サービスの質を向上させるため具体的な取組みを行ったか。また、取組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	図書室の本棚を交換し、同じサイズの本を集めるなど、利用者が本を選びやすくなりました。		A	引き続き、利用者の満足度の向上をめざし、快適な施設環境整備に努めてください。		コロナ禍であっても、高齢者のニーズが高い健康体操講座を実施し、好評を得た。
< 課題 >		教養娯楽室の襪が破けていたり、集会室のカーテンが、老朽化により破けていたことで、利用者に不快感を感じさせていました。			施設の老朽化が著しく、サービスの質の低下につながっています。		意見なし。
< 改善内容 >		教養娯楽室の襪を職員が張替え、利用者が快適に部屋の使用ができるようになりました。集会室のカーテンを新しく買い替えたことにより、気持ちよく部屋を使用いただけるようになったと共に、防災においても新品で、より安心できるようになりました。			引き続き、利用者の満足度の向上をめざし、快適な施設環境整備に努めてください。		意見なし。

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	要	改

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価	【市所管記入欄】	指定管理者二次評価	【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	A		A		2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	A			A		
(2-1) 経費の節減	A		A		(2-1) 経費の節減	A			A		
施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	電球の間引きや、小まめに消灯したり、扇風機も活用するなど電気の節減に努めました。 水道についても、職員が意識して節水に努めました。 図書は、川西市図書館のリサイクル本などを活用したり、購入は古本屋で行いました。 新型コロナウイルスにより休館した際は、清掃委託業務を休止し、経費の節減に努めました。	A	細かな点にも配慮され、経費節減に努めています。利用者の特性に配慮しつつ、引き続き、無理のない範囲で経費の節減に努めてください。	意見なし。						
管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	修理や物品の購入については、必ず相見積もりを行い、職員ができる修理は、職員が行いました。 また、必要物品の購入は、できるだけ安い店を選び購入しました。	A	可能な限り複数業者との相見積もり行う等、経費節減に努め、適切な運営をしています。	意見なし。						
< 課題 >		新型コロナウイルスの関係で、利用者が減少している中で、効率的な事業運営を行うことが課題です。		新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、利用者の安全面を第一に考慮した事業運営が求められています。	意見なし。						
< 改善内容 >		入浴事業の中止で、経費は抑えられていますが、引き続き、小まめに照明やエアコンを切るなど節電することやリサイクル本の活用など、職員が常に経費節減を意識して取り組んでいます。		引き続き経費の節減に努めてください。	意見なし。						
(2-2) 収入の増加	評価なし		評価なし		(2-2) 収入の増加	評価なし		評価なし			
収入を増加させるための具体的な方法の検討や取組みを行ったか。											
収入の増加など取組みの効果は得られたか。											
< 課題 >											
< 改善内容 >											
(2-3) 収支のバランスなど	評価なし		評価なし		(2-3) 収支のバランスなど	評価なし		評価なし			
収支のバランスは、適切であったか。											
費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。											
収支の内容に不適切な点はなかったか。											
< 課題 >											
< 改善内容 >											

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	含	要
	改	善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価	【市所管記入欄】	指定管理者二次評価	【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	指定管理者二次評価						
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み(適正性)	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み(適正性)						
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況						
法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	再雇用職員1名(施設長)、臨時職員(常勤1名、非常勤2名)で調整を行い、常時3名体制で管理運営を行いました。	A	利用者にとって満足度が得られる施設運営を図るため、引き続き適正な人員配置をお願いします。	意見なし。						
法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	適正な会計処理ができるよう、社協本部が行う経理研修会に参加し、日頃の業務に活かしました。	A	業務改善につながる研修に積極的に参加しています。	意見なし。						
経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	職員が常に意識し、光熱水費の節減や職員ができる修理は、職員が行うなど経費の節減に努めました。	A	光熱水費等の経費節減に努められています。利用者の特性を鑑み、影響のない範囲でさらなる経費節減に努めてください。	意見なし。						
施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	気象警報発令時の閉館等の対応について、具体的な内容が決まり、センター内に掲示すると共に、趣味の会のグループに文書を郵送するなど周知を徹底しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の対策として、囲碁将棋のコーナーに、天井から吊るす手作りのシールドカーテンを職員が考案し設置しました。	A	気象警報発令時の対応について、具体的な内容を決定し、利用者に対して周知されています。	意見なし。						
< 課題 >		同じエリアで、老人福祉センター、自治会館、地区福祉委員会のカフェの「いこい」、高齢者や子どもの居場所の「スマイル」があり、駐車場だけでなく共通問題等に対して解決していく努力が必要です。	特になし。		意見なし。						
< 改善内容 >		自治会や地区福祉委員会と常に問題や課題、情報を共有し、連携して事業運営ができるよう継続して取り組みます。	特になし。		意見なし。						
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など						
法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	老人福祉センター初回利用時には、運転免許証や健康保険証等で本人確認をしています。社会福祉協議会の内部監査を年1回実施して改善に努めています。	A	初回利用時に公的書類にて本人確認を行う等適正な手続きを取っています。法人内に監査チームを設置し、法令順守等のチェック体制を整えています。	意見なし。						
施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	個人情報は鍵のかかる保管庫に入れ、持ち出し禁止にしています。外部からの問い合わせにも必要かつ緊急時以外には答えていません。	A	個人情報保護の観点から、書類等は鍵付き保管庫に収めるなど、適切に管理されています。	意見なし。						
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	センターを正しく利用されているか、職員が館内を巡回し確認しています。また、防犯カメラを設置し、センターの内部や外部の安全を確認しています。毎月、消防設備自主点検を行い、消火器の位置や避難経路の確認を交代で全職員が実施しています。	A	防犯カメラ設置や職員による巡回など、適切に利用者の安全対策を講じています。	意見なし。						
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	夜間や休館の警備は警備会社に委託しています。年2回火災避難訓練を行い、うち1回は消防署の立会いの下で実施しています。また、居場所スマイルの子どもたちと一緒に参加するなど火災発生時への備えを行っています。	A	夜間警備等は専門業者に委託し、防災面についても年2回の訓練を実施するなど、適切な危機管理体制を敷いています。	意見なし。						
事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	新型コロナウイルス、ノロウイルス、インフルエンザなどの感染予防対策や火災避難・事故対応・レジオネラ菌対応等のマニュアルを作成し職員間で確認しています。	A	災害、事故マニュアルを整備し、対策を講じるとともに、レジオネラ菌等の入浴関連の緊急対応や新型コロナウイルス感染予防対策のマニュアル、も整備し、迅速な対応がとれるよう対策を講じています。	意見なし。						
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。	A	センター内には、施設利用に関する注意等を分かりやすく掲示しています。また、初回利用者に対しては、わかりやすく館内設備の説明をしています。	A	初回利用時に個別に説明を行い、口頭で注意点を周知するとともに、必要事項をその都度掲示するなど、利用者の理解を得るための配慮がなされています。	意見なし。						
利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平かつ適切に実施したか。		非該当		非該当	意見なし。						
< 課題 >		高齢者施設で、特に入浴事業があることから、緊急時の対応について研修を重ねて行く必要があります。また、軽度の認知症が疑われる方も利用されていることから、物忘れによるトラブルや体調等の変化について常に気を付けて見守り配慮する必要があります。		入浴中の事故は重大な事態を招くことが予想されるため、日頃から緊急時の対応について研修を繰り返し行い、リスクに備える必要があります。	意見なし。						
< 改善内容 >		救急法の研修や認知症に関する研修を積極的に受け、緊急時や認知症への対応力を高めていきます。		今後も緊急時の救急法などの研修を全職員が継続的に受講するように努め、リスク管理に努めてください。	意見なし。						

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	含	要
	改	善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
総合評価	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価ランク	A			A		
・評価できる内容	健康体操に参加することにより、心身の健康と介護予防に繋がっています。 スカイウェル(交流高圧電位治療器)やマッサージ機の継続使用、血圧計により血圧の状況を日々把握することで健康維持に役立っています。 一人暮らし高齢者は、センターの利用者と知り合い交流することで、社会的孤立の防止に繋がっています。		新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館等で、昨年より総利用者数は減りましたが、健康に関する講習会の開催等により、高齢者の健康の増進に貢献されています。 また、ひとり暮らし高齢者の交流の場として、孤立感の解消や社会参加に貢献されています。		意見なし。	
・令和2年度に改善した内容	自転車が通行できないよう三角コーンとコーンバーをセンターの入口に設置しました。 教養娯楽室の襖を張替え、集会室のカーテンを買い替えました。 図書室の本棚を交換しました。 新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、囲碁将棋のコーナーに、天井から吊るす手作りのシールドカーテンを設置しました。		利用者の安全面や利便性の向上を考え、細やかな設備の補修等を実施されています。		意見なし。	
・令和2年度に改善したことによる効果	三角コーンとコーンバーを入口に設置することにより、自転車の飛び出しや通行が無くなり、事故防止に役立っています。 襖の張替えやカーテンの買い替えにより、快適に利用いただけるようになりました。また、新しいカーテンは防災効果が高く、施設の安全性が向上しました。		今後も修繕や買い替えが必要な箇所については、適宜修繕等を行い、利用者の利便性の向上に努めてください。		意見なし。	
・問題があり次年度以降改善が必要な点	入浴事業における設備において、ボイラーとろ過機が経年劣化しています。 特にろ過装置の経年劣化がひどく、ろ材交換の時期ですが、ろ材の交換が出来ていない状況です。(ろ材交換時にろ過機内部のさびが剥がれ落ち大量の漏水になり、ろ過機が破損する可能性があるという業者の意見です。)		入浴事業については、そのあり方の見直しについて検討を行います。		意見なし。	
・改善方法とその時期	できるだけ早い時期に、入浴設備の全てを更新する必要があります。		入浴事業については、そのあり方の見直しについて検討を行います。		意見なし。	

【記入上の留意点】

- (1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。
(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。